●自然体験⑲

森の設計図

概要

命たちが生かし合うために何が必要かを想像しながら、自分の森を絵に描いて設計します

人数

・何人でも

対象

・小学生～

実施期間

・通年

所要時間

・30 分～60 分程度

活動場所

・屋内（研修室）

指導のねらい

・自然の中で生かし合う命のつながりに気づく

活動のながれおよび留意点

【事前準備】

① 配布物の印刷をする

※ 別紙 1 参照

※ 山の家での印刷不可

【当日】

① 今まで行ったことのある印象的な森での体験を思い出したり、自分が思う森の姿を想像したりする

② 別紙 1 をもとにルールを説明する

③ 活動実施

④ どんな森を描いたか、気づいたことをふりかえり、共有する

※ 発表形式、展示形式、グループ内で回し見するなど様々な方法で共有できる

準備物品

【山の家で貸出可能なもの】

・なし

【団体で準備するもの】

・別紙 1、筆記用具、色鉛筆

備考

（SNAJ 引用申請番号 299）

（公社）日本シェアリングネイチャー協会

TEL:03-5363-6010 FAX:03-5363-6013

令和 4 年 2 月 26 日更新

（別紙１）

森の設計図

① もし自分だけの森があるとしたら、その森にあったらうれしいものを書き出す

② あったらうれしいものがあるために必要なものを書き出す

③ 森の設計図をつくるように①②で書き出したものを絵で描く

（絵を描いている途中に思いついたものがあれば、それらも加えてよい）

① 森にあったらうれしいもの		② そのために必要なもの
（例） カラフルでかわいい鳥	→	（例） 鳥が暮らせる大きな木
（例） 綺麗な水	→	（例） 大きい川
（例）ひなたぼっこができる場所	→	（例） 太陽
	→	
	→	
	→	
	→	
	→	
	→	
	→	
	→	
	→	

年　　組　名前

③ 森の設計図をつくるように①②で書き出したものを絵で描いてみよう